

字幕放送

解説放送(副音声)

きょうの

健康



子宮がん
最新情報



子宮がん
最新情報

久田直子

福家 睦



子宮体がん

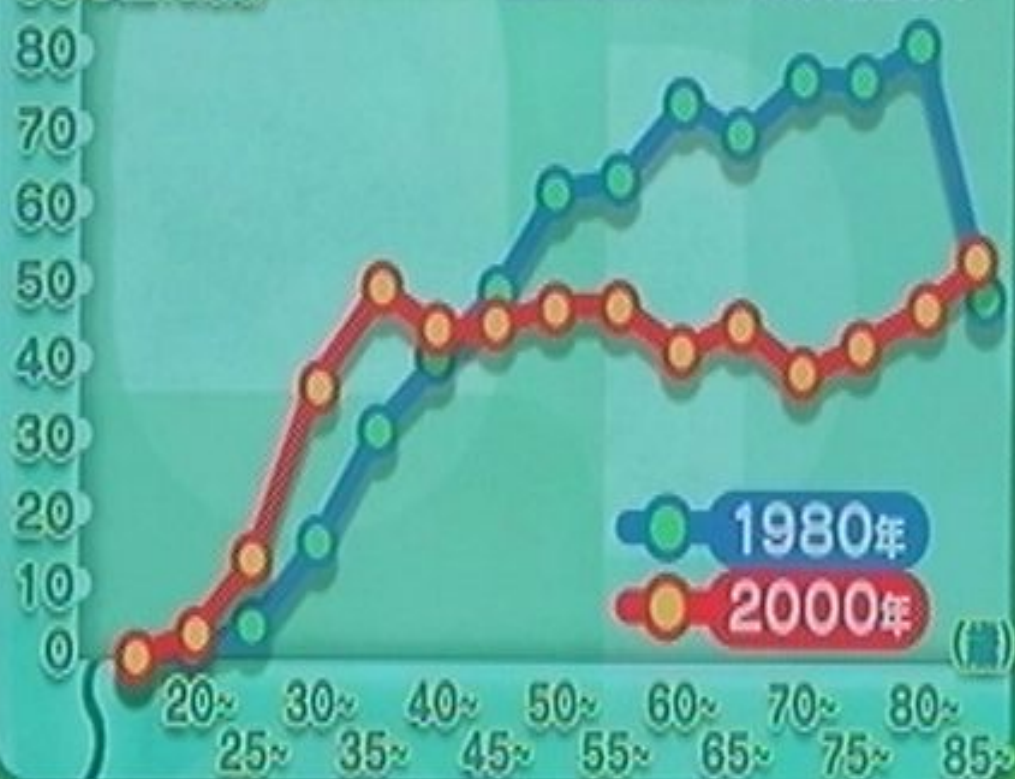
子宮頸がん

子宮がん

子宮がんり患率

90 (人口10万対)

国立がんセンター がん対策情報センター



1980年

2000年

(續)



子宮がん 最新情報

NHK E

子宮がん
決め

横浜市立大学附属病院 准教授

宮城悦子

子宮がん 最新情報

NHK E

子宮がん
決め



宮城悦子

専門は婦人科がん治療





ヒトパピローマウイルス

ヒトパピローマウイルス

◎ 感染経路は性交渉

◎ 感染しても
ほとんどは自然に排除

◎ 特殊な型の
ごく一部ががん化

子宮頸^{けい}がんの発症

ハイリスクのヒトパピローマウイルスに感染

約70~90%

自然消滅

約10~30%

持続感染

10%以下

細胞が変化(異形成)

10%以下

がん化



細胞診採取器具



子宮頸がん細胞診のクラス分類

① 正常



② 良性変化



Ⅲa 軽~中度異形成



Ⅲb 高度異形成



Ⅳ 上皮内がんの疑い



Ⅴ 浸潤がんの疑い



子宮頸がん細胞診のクラス分類

Ⅰ 正常



Ⅱ 良性変化



Ⅲa 軽~中度異形成



Ⅲb 高度異形成



Ⅳ 上皮内がんの疑い



Ⅴ 浸潤がんの疑い



子宮頸^{けい}がんの治療

外科療法

温存手術 摘出手術

放射線療法

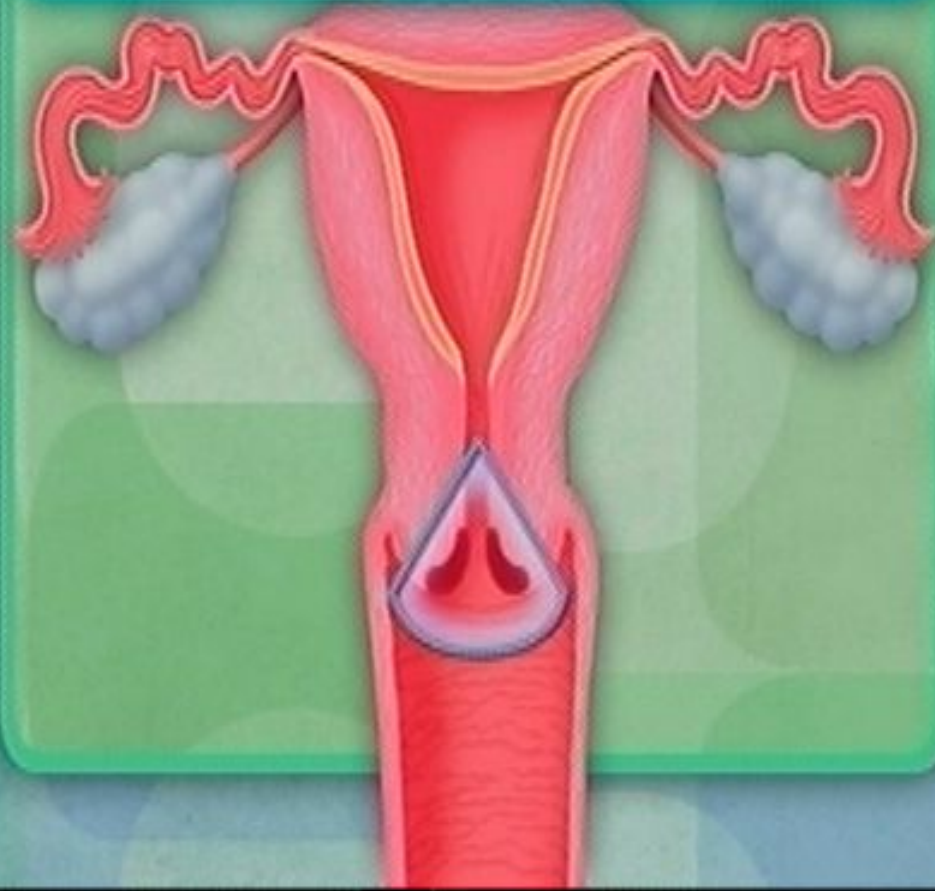
放射線+化学療法

化学療法

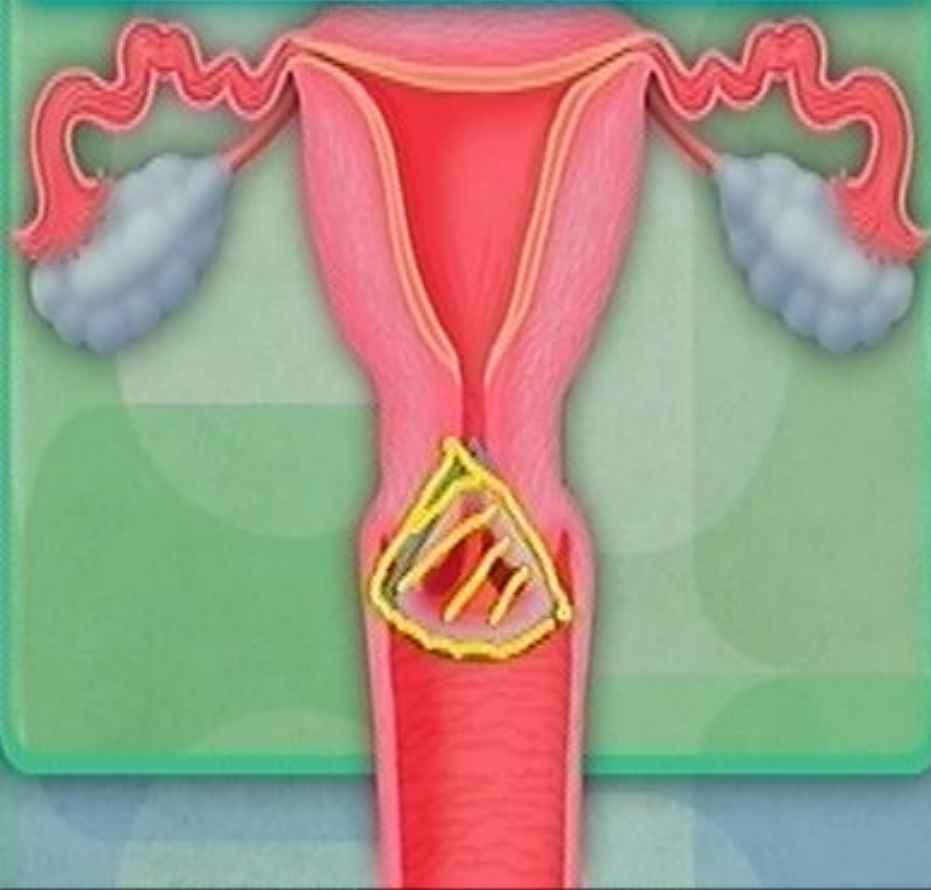
早期

進行がん

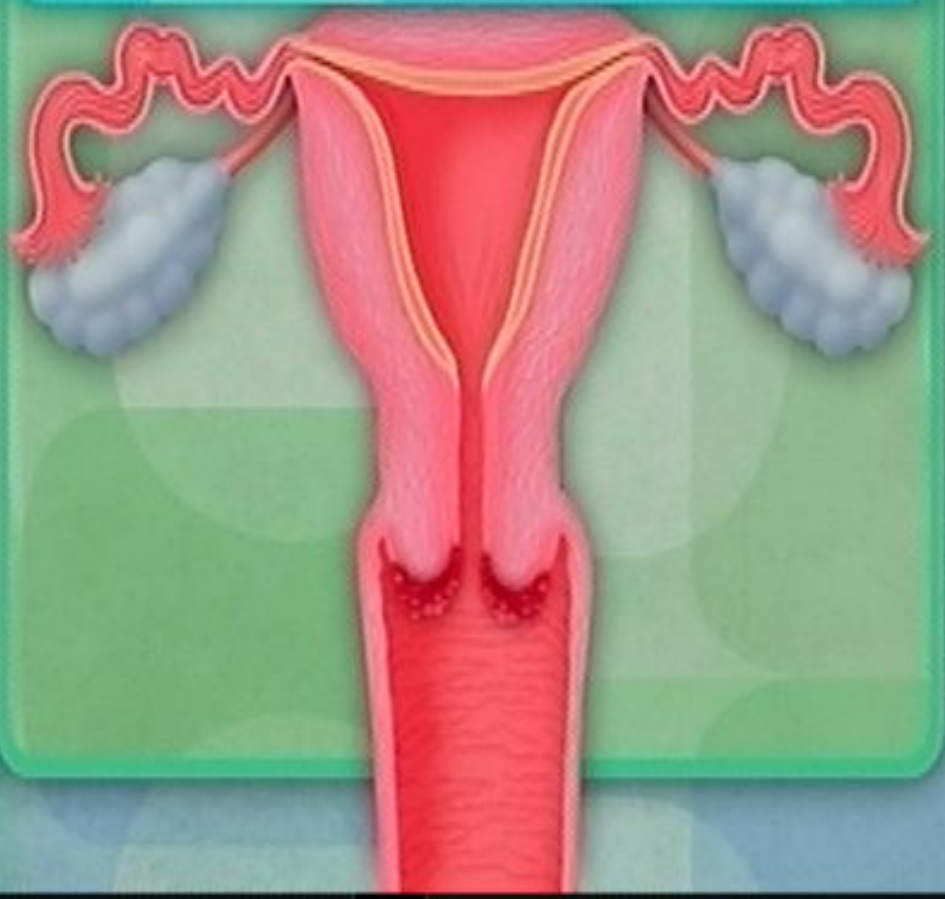
すい 円錐切除術



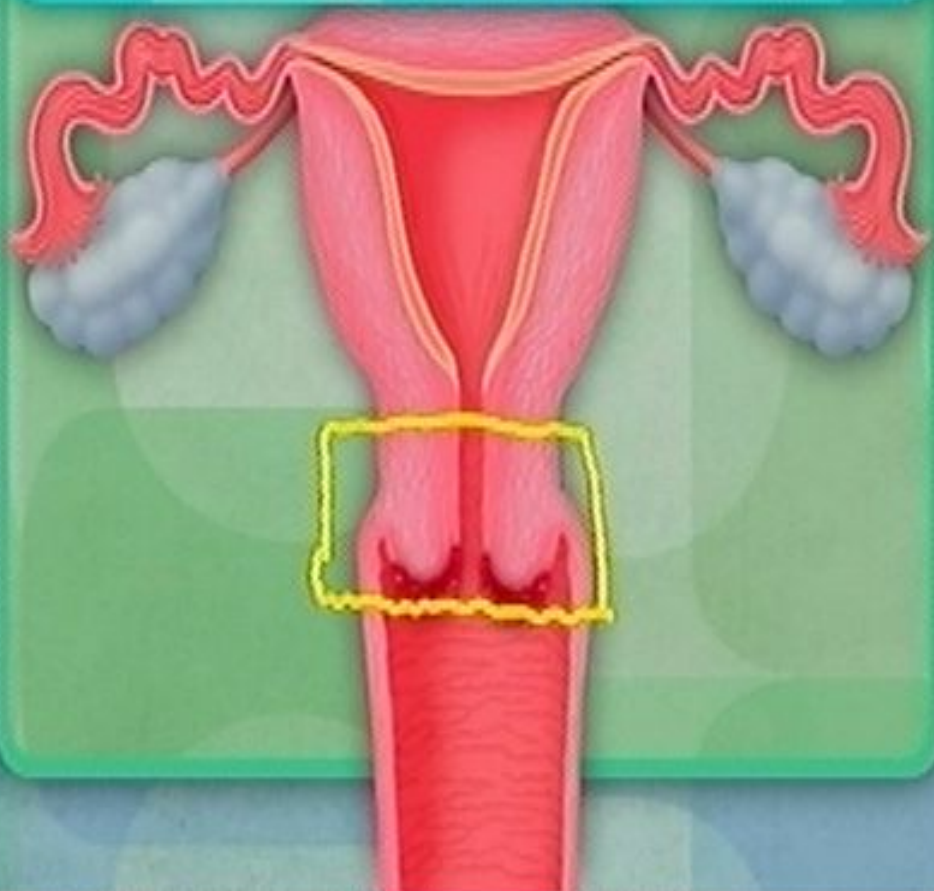
円錐切除術



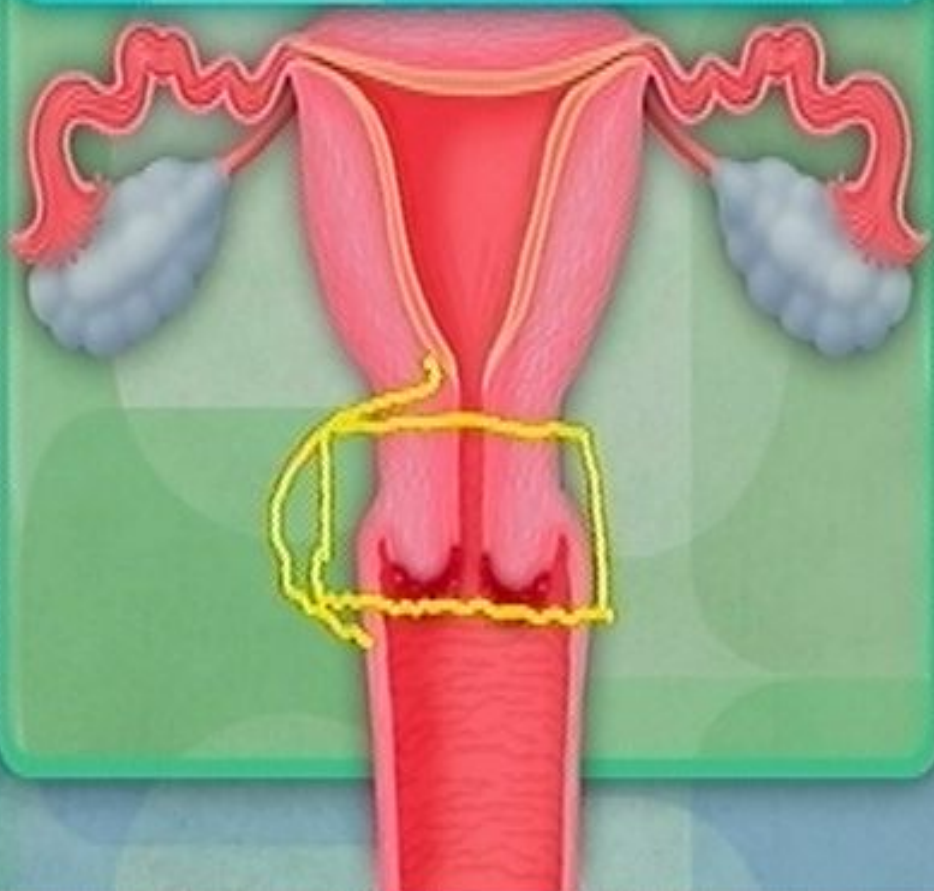
広汎性子宮頸部摘出術^{けい}



広汎性子宮頸部摘出術^{けい}



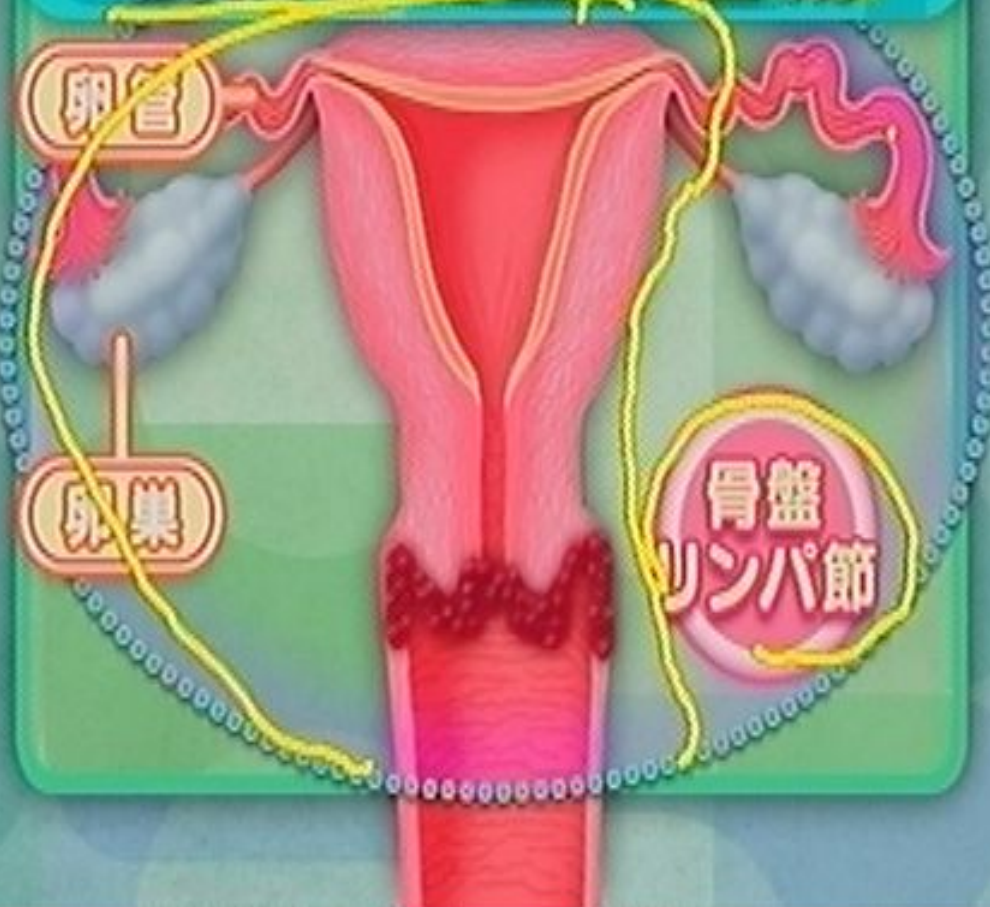
広汎性子宮頸部摘出術^{けい}



広汎子宮全摘出術



広汎子宮全摘出術



卵管

卵巣

骨盤
リンパ節

子宮頸^{けい}がんの治療

外科療法

温存手術 摘出手術

放射線療法

放射線+化学療法

化学療法

早期

進行がん

けい
子宮頸がん やや進行した場合の治療法

	外科療法	放射線療法 (+化学療法)
卵巣	☉温存できる可能性	☉機能を失う
リンパ節	☉切除の場合、 下肢浮腫のおそれ	☉浮腫の頻度 少ない
体の負担	大きい	高齢者・合併症の 場合も可能



子宮がん 最新情報

明日は・・・

**子宮体がん
不正出血がサイン!**

字幕放送

解説放送(副音声)

きょうの

健康



子宮がん
最新情報



久田直子

福家 睦



子宮体がん

子宮頸がん

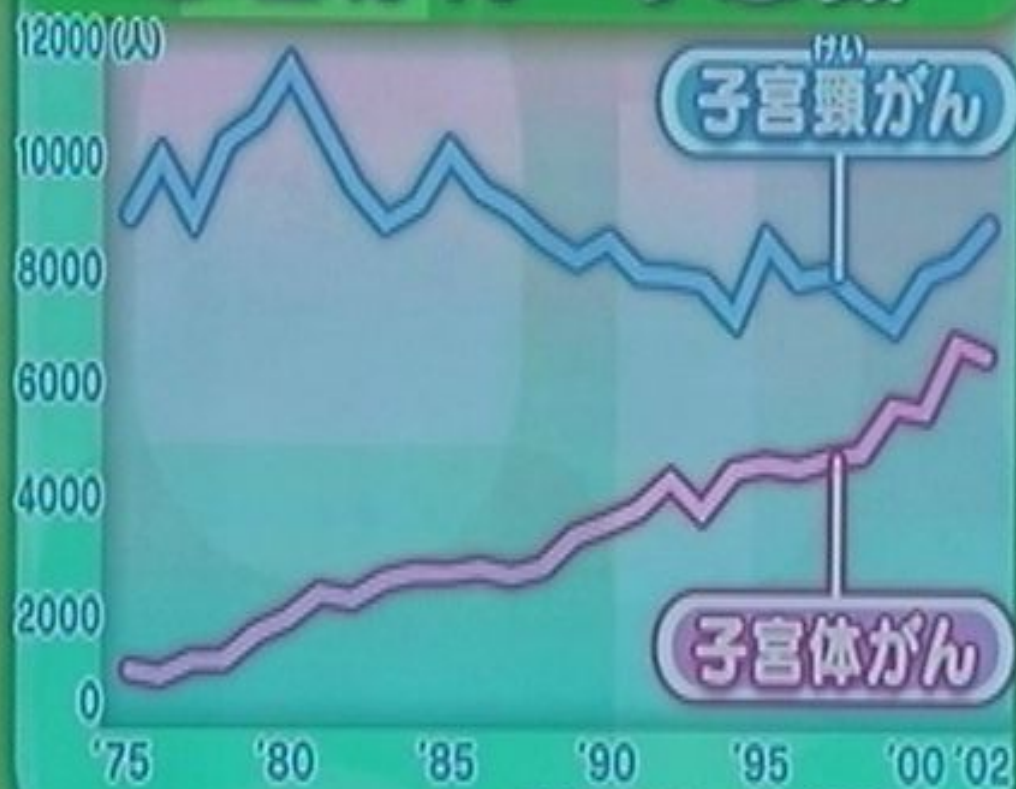
子宮がん

子宮体がん

子宮頸がん

子宮がん

子宮がん・り患数



国立がんセンター がん対策情報センター



子宮がん最新情報

NHK E

子宮がん
不妊が
り!

横浜市立大学附属病院 准教授

宮城悦子

子宮がん最新情報

NHK E

子宮がん
不妊が



宮城悦子

専門は婦人科がん治療















子宮体がんになりやすい人

◎ 月経が不順

◎ 妊娠・出産経験が
少ない

◎ 肥満

子宮体がん 自覚症状

● 不正出血

● おりものの異常

● 下腹部の痛み

子宮体がんの検査

細胞診

経腔超音波

子宮内膜組織診

(子宮内膜全面搔爬)

がんの確定

精密検査

CT
MRI
など

子宮体がんの治療

外科療法 (+放射線療法)
(+化学療法)

ホルモン
療法

(妊娠希望の場合)

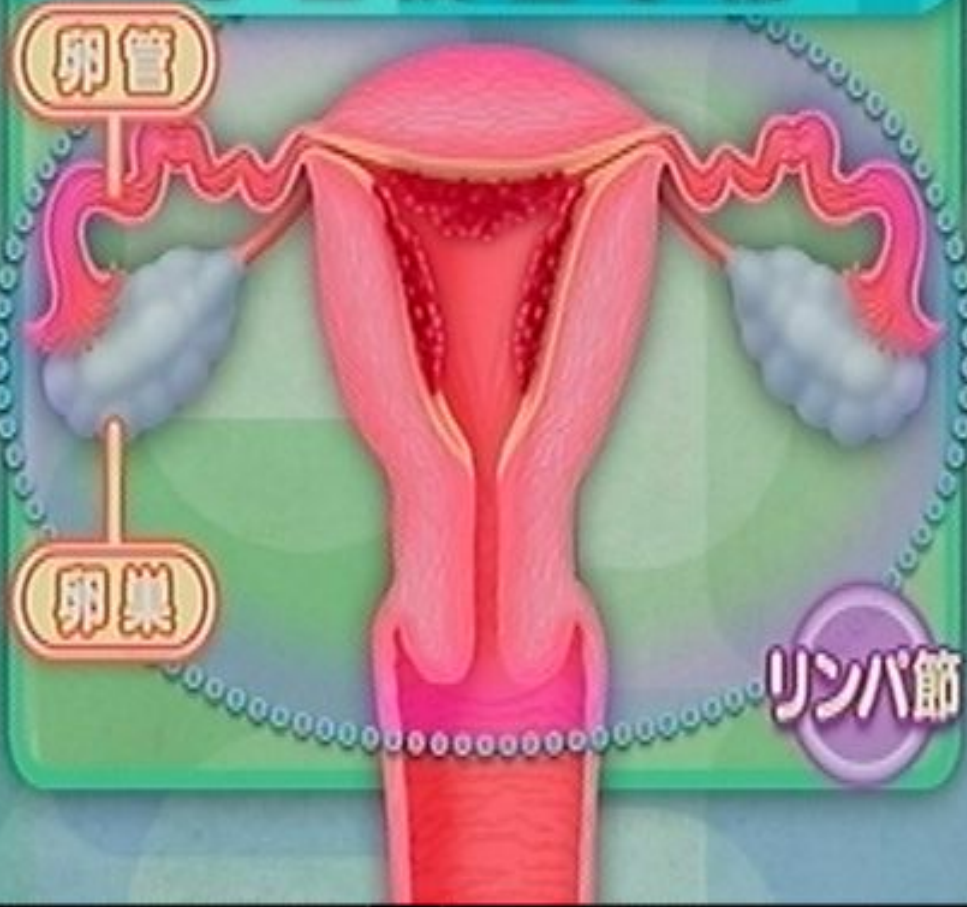
放射線療法

化学療法

早期

進行がん

子宮摘出手術

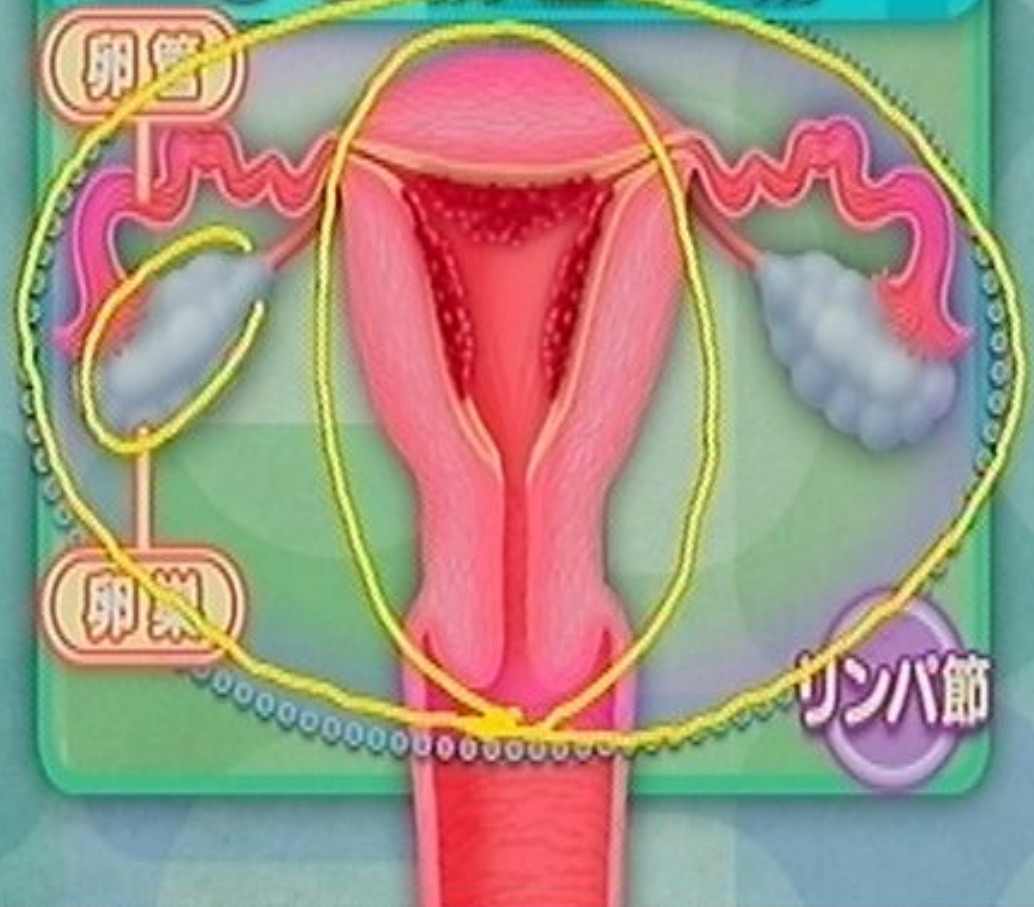


卵管

卵巣

リンパ節

子宮摘出手術



卵管

卵巣

リンパ節

子宮体がんの治療

外科療法 (+放射線療法)
(+化学療法)

ホルモン
療法

(妊娠希望の場合)

放射線療法

化学療法

早期

進行がん

ホルモン療法 **体がん**



ホルモン療法 **体がん**



子宮体がん 術後の治療

広がり・悪性度に応じて行う

化学療法

3~4週ごと×3~6回

放射線療法 (骨盤全体の場合)

1~2か月で20~25回照射

術後のケア

5~10年は定期的に通院

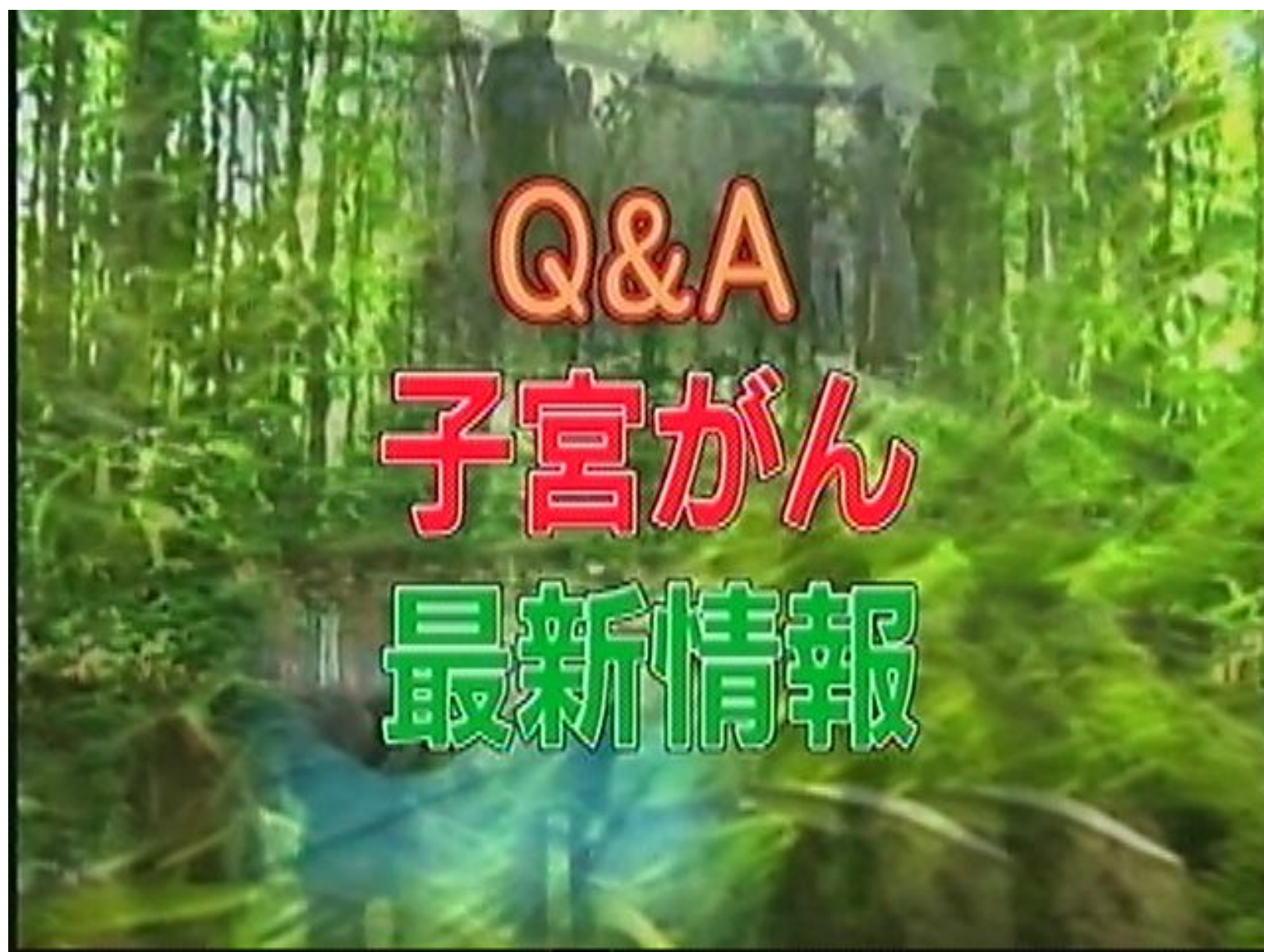
主な後遺症

- リンパ浮腫
- 更年期障害
- 骨粗しょう症









Q&A

子宮がん

最新情報



久田直子

子宮体がん

子宮頸がん

子宮がん





横浜市立大学附属病院 准教授

宫城悦子





子宮頸がん検診 20歳から
受診の必要があるのはなぜ？

子宮頸^{けい}がんの発症

ハイリスクのヒトパピローマウイルスに感染

約70~90%

自然消滅

約10~30%

持続感染

10%以下

細胞が変化(異形成)

10%以下

がん化



Q

手術後、夫との性交渉でまた
ヒトパピローマウイルスに感染する？



子宮頸がんを予防する
ワクチンとは？



細胞診のクラスⅢa
このまま経過観察でよい?

子宮頸がん細胞診のクラス分類

Ⅰ 正常



Ⅱ 良性変化



Ⅲa 軽~中度異形成



Ⅲb 高度異形成



Ⅳ 上皮内がんの疑い



Ⅴ 浸潤がんの疑い





Q
子宮頸がんの光線力学療法とは?



月経の中間期に出血
これは不正出血？



月経不順と下腹部の痛み
これは閉経前の状態？



更年期障害のホルモン療法
どんなことに注意する？

Q

顎がんで手術を受け今後が心配
リラックスする方法は？



入り口が詰まり体がんの検査が
困難 不正出血してからでよい?



婦人科受診に適した時期は？



Q

子宮びらんはがんになる？
治療したほうがよい？



